第11時～第12時の学習＝＝＝見学・調査

演繹型については，調べることが「シルクスタンプ」に焦点化されているので，それに即応した見学メモを準備した。また本時の展開にあたっては，予想を立てる学習は前時にふれているので，確認程度にしてさっそく見学・調査に入るよう配慮した。

帰納型についても，商店会が協力してやっているものをさがす学習なので，それに即応した見学メモを準備した。また帰納型については，見学・調査したことを整理する段階が重要であるのでノートも普段のものと区別し，見つけてきたものの持つ意味を考えて書き込めるよう工夫した。

本時の目標	学区内の商店街の見学・調査を通して商店街の協力の様子に気づくことができる。

本時の展開の概要

演繹型

T　今日の課題は何でしたか。

C・「シルクスタンプ」はいったいだれが作ったのでしょう。

T　課題についての予想は，この前の時間に考えましたが，どんな考えがでましたか。

C・役場で作っている。
- 町長さん。
- 絹と関係がある。

T　それでは，その予想をもとに見学するための計画を立ててください。

（見学メモ）

きいてくるお店	だれがつくるのか	どうしてつくっているのか	新発見
蓮青	お店の人たちがあつまってグループを作る。お金を出してしょうこう会のシルクスタンプのまどぐちにたのむ。そこからしょうこう会のメンバーにすぐ出したのむ	お客さんにサービスをしてお店に来てもらうため。	シルクスタンプは川俣はきめがしくさんなかで有名きれいしてれ上と思ったけれど本当はサービスをしてお客さん少しでも買ってもらうため。シルクスタンプシルクというのは川俣のこと
ブブラメ	シルクスタンプ会という会があってシルクスタンプ委員会が会のを少しずつ出しあってしょうこう会にたのむ。	サービスをして少しでもよく売れるように。	シルクスタンプをたのむときはそれぞれたのむのではなくお店の人たちが少しずつお金を出しあってたのむ。

T
- 店の人への聞き取りをしっかりする。
- 「だれが」「どうしてつくっているのか」だけでなく，新発見をたくさんしてくる。

C・班で決めた店を中心に，焦点をしぼっての聞き取りをしている。
- 聞き取りから商店会の存在に気づきはじめている。
- シルクスタンプにまつわるいろいろな新発見を意欲的にメモに書き込んでいる。

T　見学してわかったことをノートにまとめましょう。

帰納型

T　今日の課題は何でしたか。

C・商店会が協力してやっていることを見つけてくることです。

T　「川俣商店がいたんけん地図」をわたしますのでこの地図を見ながら，いろいろ発見してきてください。

T　発見したことは見学メモにまとめてきてください。

（見学メモ）

みつけたもの・みつけたこと	みつけた場所
さいとうりだし しろくすたんぷ かいとう ちゅうこうえんのていれん くちーせんもん ちゅうしゃちゅう まⓟ川俣らくなく○○○というかんばんがあった。	もりか ムトウ さいとうくつや てっぽう町 てっぽう町
がりりこ さりふや まつば しろくすたんぷ サービスする おかいものの人 みうら	てっぽう町 てっぽう町 てっぽう町 ブブラヤ しんなかや しんなか

- 見学メモに記入しながら歩きましょう。
- 店の人への聞き取りだけでなく，通り全体のようすにも目をむけましょう。

C・探険図をもとに探しているがなかなか見つからない。
- 店の人への聞き取りからきっかけをつかんだのか共同の駐車場，ひさし，シルクスタンプなど次々に発見しはじめる。

みつけてきたもの	シルクスタンプ
これがあるとどんないいことがあるかな	りはごうやパーティに行ける。東京ドームとかに行ける。お店屋さんでお金を出す。おきゃくさんがいっぱいくるようにより

T　見学して見つけてきたものは，なんのためにあるのか考えてまとめましょう。